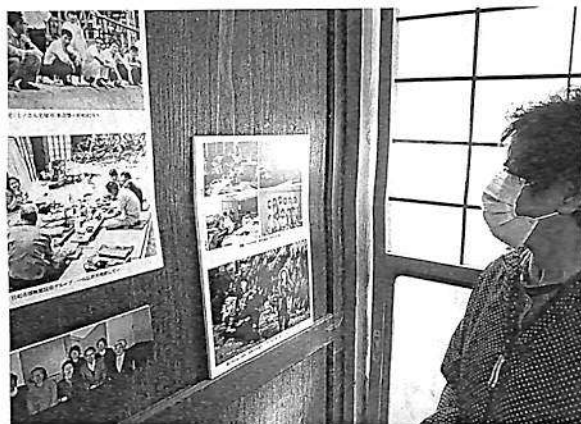


いとこ会の会長と左が門脇さん



思わず懐かしいの声



針仕事子どもの遊びコーナー



鉢の四季コーナー



るだろう。ささやかな展示会の貴重な記憶が、雪国の暮らしのひとつの鮮やかな刻印として、皆さんの心の中にあり続けることを願って。

(おわり)

「語らいの家」ファイナル展を終えて ①

門脇 洋子 (十日町市姿)

「この素晴らしい雰囲気
を、少しでもミノさん
に味わって欲しかったな
あ」と思っていたら、ス
ノさんが元気になるかな
と展示を見てくださり、
私たちがスタッフのメッ
セージを録画撮影して、
もう発語は出来ないけれ
ども、目を見てうなずくの
で理解はできると思っ
てきました」と言っ
て帰って

この活動が、同窓生だ
けでなく、鉢の皆さん、
ミノさんのご親戚、そし
て新しい若い仲間とも協
力しながら続けて来られ
たことが、語らいの家
ファンを増やす何よりの
力になっていると思う。
「素晴らしい全身全霊
の展示」と言ってくれた
方がいた。「この家はど
うなるんですか？」と案
じる声も。
まだまだ不十分だけ
れど、今できることを出
し切ろうと覚悟を決めた
ファイナル展示だった。
この場所で、この家で展

示したからこそその迫力に
満ちていたと思う。
今後、活動の中心はW
e b上に移り、主な資料
は立教大学などに分散し
て保管されることになる
予定だ。
屋根を葺き替える資金
力があれば、語らいの家
とこの展示を、このまま
残せたかもしれない。
けれど私達も年を取り、
自分達の持ち物と生涯を
振り返らなくてはならな
い時期に来ている。
展示終了後、二階天井
裏に保存していた木挽き
板を降ろす時、3層近い
飛び立って行くことにな

「この素晴らしい雰囲気
を、少しでもミノさん
に味わって欲しかったな
あ」と思っていたら、ス
ノさんが元気になるかな
と展示を見てくださり、
私たちがスタッフのメッ
セージを録画撮影して、
もう発語は出来ないけれ
ども、目を見てうなずくの
で理解はできると思っ
てきました」と言っ
て帰って

蛇の抜け殻が2匹分見
つかった。1匹はしっぽ
ら頭までの完全形だっ
た。秩父から来て作
業していた棟梁は、「こ
んな大きいのは初めて
この蛇と呼ばれたのか
な。この家は片付け時
だったのかも知れない
な」とつぶやいた。
雪国に生きたひとりの
女性の残した記録は、ひ
ろく、清水さんと「らく
がきを読む会」は続けて
行きますので、今後とも
どうぞよろしくお願いま
す。

これからも、天野さ
ん、清水さんと「らく
がきを読む会」は続けて
行きますので、今後とも
どうぞよろしくお願いま
す。

「この素晴らしい雰囲気
を、少しでもミノさん
に味わって欲しかったな
あ」と思っていたら、ス
ノさんが元気になるかな
と展示を見てくださり、
私たちがスタッフのメッ
セージを録画撮影して、
もう発語は出来ないけれ
ども、目を見てうなずくの
で理解はできると思っ
てきました」と言っ
て帰って

この活動が、同窓生だ
けでなく、鉢の皆さん、
ミノさんのご親戚、そし
て新しい若い仲間とも協
力しながら続けて来られ
たことが、語らいの家
ファンを増やす何よりの
力になっていると思う。
「素晴らしい全身全霊
の展示」と言ってくれた
方がいた。「この家はど
うなるんですか？」と案
じる声も。
まだまだ不十分だけ
れど、今できることを出
し切ろうと覚悟を決めた
ファイナル展示だった。
この場所で、この家で展

示したからこそその迫力に
満ちていたと思う。
今後、活動の中心はW
e b上に移り、主な資料
は立教大学などに分散し
て保管されることになる
予定だ。
屋根を葺き替える資金
力があれば、語らいの家
とこの展示を、このまま
残せたかもしれない。
けれど私達も年を取り、
自分達の持ち物と生涯を
振り返らなくてはならな
い時期に来ている。
展示終了後、二階天井
裏に保存していた木挽き
板を降ろす時、3層近い
飛び立って行くことにな

「この素晴らしい雰囲気
を、少しでもミノさん
に味わって欲しかったな
あ」と思っていたら、ス
ノさんが元気になるかな
と展示を見てくださり、
私たちがスタッフのメッ
セージを録画撮影して、
もう発語は出来ないけれ
ども、目を見てうなずくの
で理解はできると思っ
てきました」と言っ
て帰って

この活動が、同窓生だ
けでなく、鉢の皆さん、
ミノさんのご親戚、そし
て新しい若い仲間とも協
力しながら続けて来られ
たことが、語らいの家
ファンを増やす何よりの
力になっていると思う。
「素晴らしい全身全霊
の展示」と言ってくれた
方がいた。「この家はど
うなるんですか？」と案
じる声も。
まだまだ不十分だけ
れど、今できることを出
し切ろうと覚悟を決めた
ファイナル展示だった。
この場所で、この家で展

示したからこそその迫力に
満ちていたと思う。
今後、活動の中心はW
e b上に移り、主な資料
は立教大学などに分散し
て保管されることになる
予定だ。
屋根を葺き替える資金
力があれば、語らいの家
とこの展示を、このまま
残せたかもしれない。
けれど私達も年を取り、
自分達の持ち物と生涯を
振り返らなくてはならな
い時期に来ている。
展示終了後、二階天井
裏に保存していた木挽き
板を降ろす時、3層近い
飛び立って行くことにな

「この素晴らしい雰囲気
を、少しでもミノさん
に味わって欲しかったな
あ」と思っていたら、ス
ノさんが元気になるかな
と展示を見てくださり、
私たちがスタッフのメッ
セージを録画撮影して、
もう発語は出来ないけれ
ども、目を見てうなずくの
で理解はできると思っ
てきました」と言っ
て帰って

この活動が、同窓生だ
けでなく、鉢の皆さん、
ミノさんのご親戚、そし
て新しい若い仲間とも協
力しながら続けて来られ
たことが、語らいの家
ファンを増やす何よりの
力になっていると思う。
「素晴らしい全身全霊
の展示」と言ってくれた
方がいた。「この家はど
うなるんですか？」と案
じる声も。
まだまだ不十分だけ
れど、今できることを出
し切ろうと覚悟を決めた
ファイナル展示だった。
この場所で、この家で展

示したからこそその迫力に
満ちていたと思う。
今後、活動の中心はW
e b上に移り、主な資料
は立教大学などに分散し
て保管されることになる
予定だ。
屋根を葺き替える資金
力があれば、語らいの家
とこの展示を、このまま
残せたかもしれない。
けれど私達も年を取り、
自分達の持ち物と生涯を
振り返らなくてはならな
い時期に来ている。
展示終了後、二階天井
裏に保存していた木挽き
板を降ろす時、3層近い
飛び立って行くことにな